

令和3年3月24日

総合政策局公共事業企画調整課

「第9回ロボット大賞」の表彰状を授与します

国土交通省では、「第9回ロボット大賞」の表彰状授与式を令和3年3月29日に開催します。国土交通大臣より、西日本高速道路株式会社／清水建設株式会社／岐阜工業株式会社の「トンネル覆工コンクリート自動施工ロボットシステム」に対して、表彰状が贈られます。

1. 表彰状授与式

日時：令和3年3月29日（月）11：30～12：00

場所：中央合同庁舎3号館4階 大臣応接室

2. 受賞者・受賞技術

西日本高速道路株式会社／清水建設株式会社／岐阜工業株式会社

「トンネル覆工コンクリート自動施工ロボットシステム」

（別紙、並びに令和3年3月11日記者発表のとおり）

https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo15_hh_000261.html

3. 取材

授与式会場での取材は報道関係者のみに限らせていただき、各社1名までとさせていただきます。取材人数が上限に達した場合は先着順となります。

取材を希望する場合は、3月26日（金）12時までに以下のとおりメールにてご連絡下さい。

※なお、当日は手洗いやマスクの着用等の新型コロナウイルス感染対策にご協力をお願いいたします。

件名：【取材希望】第9回ロボット大賞 国土交通大臣賞 授与式

本文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）

送付先：watanabe-k2q2(at)mlit.go.jp, kawaguchi-t84t6(at)mlit.go.jp,
shimada-m8310(at)mlit.go.jp

((at)を@に置き換えた上で、必ず3名に送付してください)

<問い合わせ先>

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 渡邊、川口、島田

TEL：03-5253-8111（内線 24933、24922、24947）、03-5253-8286（直通）

FAX：03-5253-1556

○ ロボット大賞の概要

「ロボット大賞」は、我が国のロボット技術の発展や社会実装を促進することを目的とし、将来の市場創出への期待度が高いと考えられる優れたロボット等の先進的な活用や、研究開発、人材育成の取組等を実施した企業等を表彰する制度です。

なお、本表彰は平成18年度に第1回を開催し、平成20年度以降2年に1度開催しており、今回で9回目となります。国土交通大臣賞は第7回（平成28年度）より設定しております。

【ロボット大賞審査特別委員会 委員長】

川村 貞夫 （立命館大学理工学部ロボティクス学科教授）

○ 国土交通大臣賞

【名 称】

トンネル覆工コンクリート自動施工ロボットシステム

【受賞者】

西日本高速道路株式会社／清水建設株式会社／岐阜工業株式会社

【概 要】

- ・トンネル覆工コンクリート自動施工ロボットシステムは、打込みノズル切替えにマニピュレータ方式を採用したことで、従来施工では人力で行っていたコンクリート投入配管の盛替作業を、マニピュレータ方式を持つロボットにより自動化した。
- ・またスライド型枠の検査窓から投入していた生コンクリートを、吹上げ方式で投入する新しいシステムである。

【評価のポイント】

- ・トンネル覆工コンクリート打込みは作業現場では非常に負担の大きい作業であり、完全自動化は初の試みである。
- ・中流動のコンクリートを吹上げ方式で打込みする点、枠組自体を分散加振器で安定的に加振する点、分散圧力センサによって打込みのセグメントごとの完了を検出できる点などに新規性がある。
- ・複数のトンネル工事で実績もあげている。
- ・作業員の確保が難しいことに対応し、作業量を減らすだけでなく、工期も減らしながら品質を高く安定化させている。

